

く、また取締役の期差選任制により取締役会の構成員の過半数を交替させるのに時間を要する買収防衛策（スローハンド型）ではないことなどにより、その公正性・客観性が担保されており、企業価値ひいては株主共同の利益に資するものであって、当社の会社役員の地位の維持を目的とするものではありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第1四半期連結会計期間において、株式会社メティス・キャピタルは、以下の設備を流動資産から固定資産へ振り替えております。

会社名	事業所名 (所在地)	セグメント の名称	設備の内容	帳簿価額（千円）			従業員数 (人)
				建物及び 構築物	土地 (面積㎡)	合計	
株式会社メティス・キャピタル	賃貸用不動産 (東京都大田区)	オルタナティブ インベストメント事業	オフィスビル	178,291	328,687 (592.19)	506,978	—

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第1四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、拡充、改修、除却、売却等の計画はありません。